

simc News Letter

Sendai International Music Competition

2022年5月30日号

仙台国際音楽コンクールニュースレター

第8回仙台国際音楽コンクール【開催日程】ヴァイオリン部門 2022.5.21(土)~6.5(日) ピアノ部門 2022.6.11(土)~2022.6.26(日)

第8回仙台国際音楽コンクール・ヴァイオリン部門【演奏】レポート
セミファイナル 第3日目 2022年5月29日(日)

山田 治生(音楽評論家)



24. マー・ティエンヨウ MA Tianyou

中国のマー・ティエンヨウは、カーティス音楽院で学ぶ。2018年のメニューイン国際ヴァイオリン・コンクールで第4位に入賞している。

彼は、ドヴォルザークの協奏曲を選択。端正な演奏で、最初は音楽が少し硬いかと思われたが、次第に熱を帯びる。テクニックはある。しばしば指揮者とアイコンタクトを取っているのも良い。第2楽章では、弓を強く押さえつけていて、返すたびに、アクセントがついているように聴こえた。もう少し温かみのある音がほしかった。第3楽章でも時に粗く、音がメタリックに聴こえるところもあった。

「英雄の生涯」の「英雄の伴侶」も、力み過ぎでいて、いささか粗いように思われた。まるで何かと格闘しているような演奏で、英雄の妻という感じがしなかった。



12. ホン・ソンナン HONG Seonglan

韓国のホン・ソンナンは、ソウル芸術高校を経て、ソウル国立大学で学ぶ。韓国国内のいくつかのコンクールで上位入賞している。

彼女は、メンデルスゾーンの協奏曲を弾いた。第1楽章の冒頭、緊張したのか、いささか不安定であった。魅力的な音を持っているだけに、もう少し緻密に音楽作りを仕上げてほしかった。第2楽章では、良いヴィブラートとともに歌う。低い弦には深みと温かみがある。第3楽章で調子を上げ、最後の難所も音程が決まり、華やかに締め括った。

「英雄の生涯」のコンサートマスターでは、少し前のめりになっているところがあったが（その積極性は評価できる）、音がエレガントで美しく、まさに英雄の妻をイメージさせる演奏であった。

(裏面へつづく→)



21. 橘和 美優 KITSUWA Miyu

橘和美優は、東京藝術大学音楽部附属音楽高校を経て、東京藝術大学で学んでいる。昨年の東京音楽コンクールでは第2位に入賞した。3日目は、彼女までの3人すべてが2000年以降の生まれである。

橘和もメンデルスゾーンの協奏曲を弾いた。第1楽章冒頭から伸びのある音で、スムーズに始まる。弓の返しが滑らかで巧み。第2楽章は、大きめのヴィブラートで歌い込む。と同時に、音楽が停滞しないところが良い。第3楽章では、優れたテクニックで軽快な演奏を披露。音楽的な高揚とともにこの作品を終えた。

「英雄の生涯」も、伸びのある音で、緻密な演奏。重音もしっかりと鳴らす。しかし、演奏途中で弦を切ってしまうハプニング。舞台裏で弦を張り替えて再登場し、指揮者の判断で当該箇所を少し前からリスタートとなった。



30. 中村 友希乃 NAKAMURA Yukino

中村友希乃は東京藝術大学および同大学院で学ぶ。2017年のドイツのアンリ・マルトー国際ヴァイオリン・コンクールで第2位に入賞している。

彼女もメンデルスゾーンの協奏曲を選んだ。滑らかな音で細やかな表現。音の引き渡しのときにオーケストラの方向を向くのも良い。第2楽章も丁寧に歌い込まれた。第3楽章は最後の難所もクリアし、伸びやかに締め括る。全体を通して、繊細な音が印象的。「英雄の生涯」では、力まず美しく丁寧な演奏。弱音表現の良さが際立っていた。ただ、もう少しコンサートマスターとしての存在感の大きさが示せればとも思った。

最後に、3日連続で3時間にわたる演奏を担った、広上淳一&仙台フィルにも拍手を送りたい。12人との共演で、ルーティンに陥ることなく、演奏を重ねるたびに修正を加えていくのはさすがにプロフェッショナルであった。

*ニュースレターフリーライターの須永 誠さんによるセミファイナル全体レポート（別紙発行）とあわせてお楽しみください。

コンクールレポートは、予選から連日公式サイトでも配信しています。

コンクールってどうやって聴いたらいいの？どんな風に人は聴いているの？そもそもこのコンクールはどんなふうにして成り立っているの？昨日の演奏を聞き逃してしまっ！！などなど、観客席やライブストリーミングでお楽しみの方にもわかりやすく、音楽評論家や音楽関係者の方たちに、コンクールをレポートして頂いています。コンクールニュースレターは、ホームページで演奏日の翌日以降に更新していますのでぜひあわせて、ご覧ください。



♪コンクールの演奏をYouTubeでお楽しみいただけます。
第8回仙台国際音楽コンクールでは、両部門の予選から表彰式、ガラコンサートまでのライブ配信を4K60pで行っています。また演奏日の翌日から9月30日(金)まで期間限定でオンデマンド配信も行いますので、ぜひご視聴ください。

第8回仙台国際音楽コンクール公式サイト
https://simc.jp/8th_competition/
 Facebook : @SendaiInternationalMusicCompetition
 twitter : @sendai_simc